

令和4年度 第2回 学校運営協議会

- 校長あいさつ
- 授業参観

議題

1 報告

令和4年度の教育活動について

2 意見交換

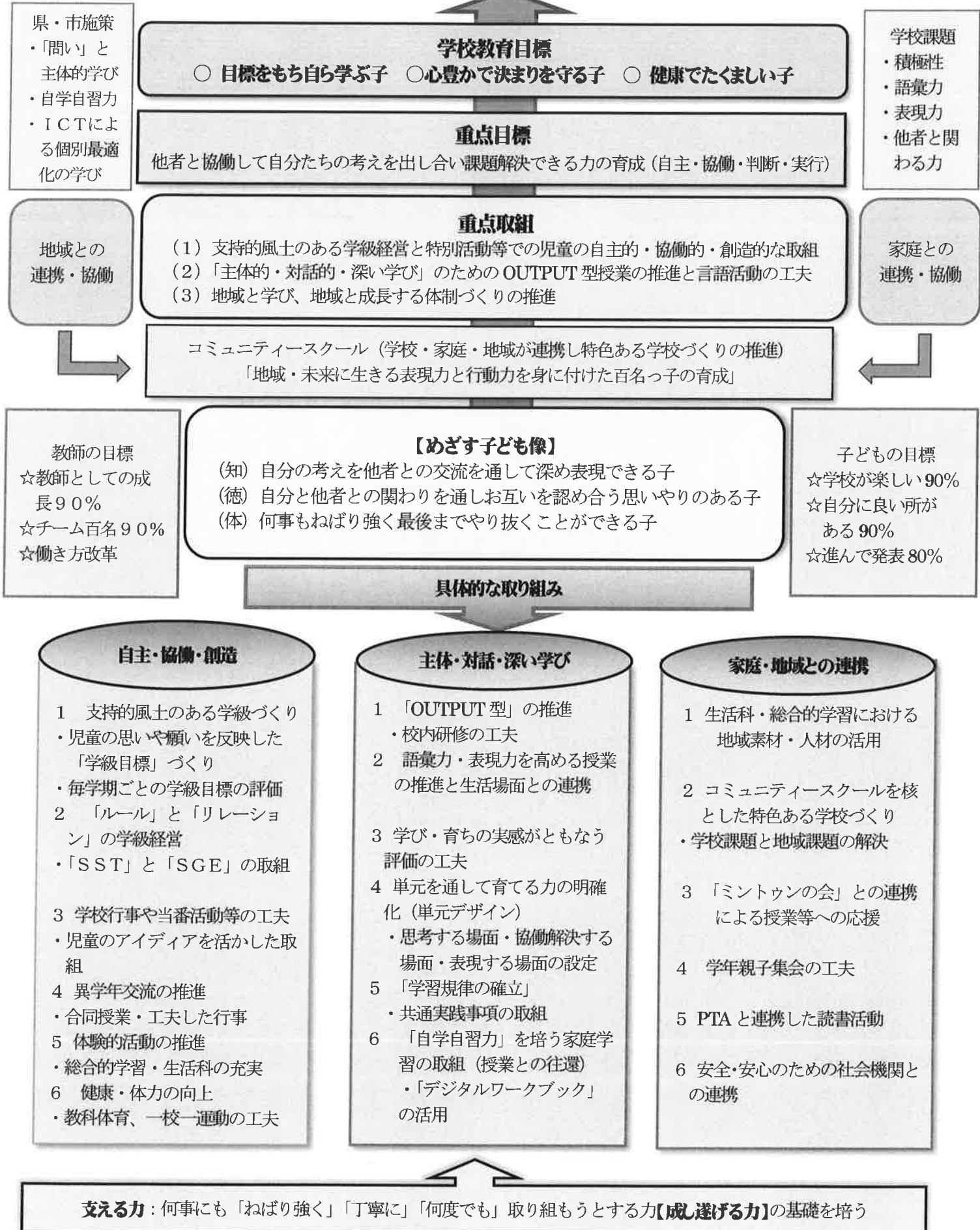
- (1) 目標、計画等の設定の適切さ
- (2) 目標達成に向けた取り組みの適切さ
- (3) 今後の改善方策の適切さ
- (4) 総合評価



令和5年1月29日(日)
9時30分～11時30分
南城市立百名小学校
TEL 098-948-1012
FAX 098-948-3946

Email hyakusho-kyoutou@edu.city.nanjo.okinawa.jp

子どもが「笑顔」で登校し「笑顔」で家路につく学校(Come to school with a smile,go home with a smile)



第2回 百名小学校運営協議会

令和4年度 百名小学校の取り組み

重点目標

他者と協働して自分たちの考えを出し合い課題解決できる力の育成

〔自主・協働・判断・実行〕



令和5年1月29日（日）



4月 保幼小連携 公開授業

内容「スタート・カリキュラム」

幼稚園での学びを生かし小学校生活にスムーズに慣れさせる。

朝は自由遊びからスタート。時間割を弾力的に運用し、無理なく小学校の学習を行っていく。



5月 プール壁面へのお絵描き

6年生が原画を考案したものを全校児童で色塗り

〔ねらい〕①丁寧に取り組む

②自主性

③創造性

5月・6月



5年生の総合的学習は、社会科の单元「米づくりが盛んな地域」や「これからの食料

生産」などに関連させて、「受水・走水」での稲作体験を核に、「仲村渠稲作会」等と連携し地域の方々から稲作やそれに関連する催事などを学んでいます。



今年度は、これまでの学びをもとに、「食品ロス」について、自分たちの足元を見つめ直すことを念頭に学校給食のロス問題を追及してきました。

6月 「平和集会」～いのちのリレー～

内容 本校にひな人形を贈呈した日比野勝廣さんの娘である中村桂子さんと柳川たず江さんを招いての集会。柳川さんと中村さんから、父日比野勝廣が体験した沖縄戦、アブチラガマでの体験をお話してもらいました。児童（4・5・6年生）は平和を願って「いのちのリレー」を合唱しました。



※6年生は、通年で、総合的な学習の学びで、日比野勝廣さんが体験した沖縄戦、アブチラガマでの様子、戦争体験者が歩んだ戦後の生活を学び取っていきました。

9月・10月 児童会行事「お絵描きまつり」



夏休み明け、各学年が児童玄関にテーマを決めてお絵描きします。

お絵描きの条件は

- ① 見る人が気持ちよくなる絵
- ② 心を込めて丁寧に描く

です。

10月 「運動会」 自主・協働・判断・実行



〔紅白応援旗の作成〕

〔ねらい〕 自主性・協同性・実行力

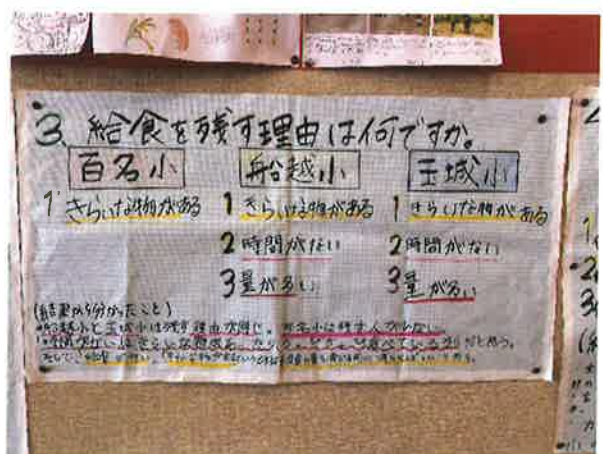
今年度は、紅白での応援合戦を企画し、児童会が中心となって「応援旗」の作成や紅白それぞれで応援合戦の企画・練習に取り組みました。



応援合戦の練習の様子（4・5・6年）



運動会種目「千変万化」の話し合い（3・4年）



5年生は、「給食から考える食品ロス」をテーマに、旧玉城村内の玉城小、船越小の5年生にも給食に関するアンケートをとり、給食を残す原因を探りました。また、給食センターにも協力いただき3小学校（旧玉城村内5年生）の残量調査をしてもらいました。5年生はその両方の調査から「給食ロス」を減らすための取り組みを考えていきました。

11月



11月に入ると5年生は、給食センターの「食品ロス」を減らす取り組みを学ぶとともに、栄養教師と合同で、アンケートで分かった苦手な食材の「野菜」と「豆類」を材料に給食メニュー開発に取り組みました。

その学習の成果が12月に、給食メニューとして提供されました。



令和4年 12月の予定献立表

南城市学校給食センター
TEL: 948-7145



材料、その他の都合により献立を変更することがあります。

食品ロス	体調でのほかの食品
食品ロス	減らす
食品ロス	減らす
食品ロス	減らす

<p>百名小学校5年生考案メニューが登場!</p> <p>総合学習の時間にSDGsと食育とを絡めた「私たちの給食から考える～食品ロスを減らす取り組み～」と題して学習を行いました。給食での残量のようなすやたべもの量減量について学び、授業の中で地元産の食材を使用したり、苦手な残る量が多い野菜を使用した一品を作成しました。</p> <p>今月の献立に百名小学校5年生が実際に考えてくれたメニューを取り入れています。 どんな食材が使われているかな?たくさん食べてね!</p>		<p>1(木)</p> <p>いわたしのめし</p> <p>ごはん</p> <p>キムチスープにじつが</p>	<p>2(金)</p> <p>いちごどりのふんわり献立の (百名5年考案メニュー)</p> <p>ごはん</p> <p>ワンタンスープ</p>		
<p>5(月)</p> <p>からしなひのめし</p> <p>ごはん</p> <p>いましじる</p>	<p>6(火)</p> <p>てつぷらサラダ</p> <p>ごはん</p> <p>マシーンたいこ</p>	<p>7(水)</p> <p>お弁当の日</p>			
<p>8(木)</p> <p>香りんごのり</p> <p>ごはん</p> <p>ひじきいため</p> <p>とうもろこしとろし</p>	<p>9(金)</p> <p>いしん豆腐</p> <p>ごはん</p> <p>しょうがのあめかけ</p> <p>揚げパン(揚げたて)</p> <p>しめじとまいたけ</p> <p>ごはん</p> <p>ココロ(揚げたて)</p>				
<p>12(月)</p> <p>チーズ</p> <p>ごはん</p> <p>プロシオサラダ</p> <p>いましじる</p> <p>いしん豆腐</p>	<p>13(火)</p> <p>てつぷらにまじり</p> <p>ごはん</p> <p>うどんじる</p> <p>いわしとチキンカレー</p>	<p>14(水)</p> <p>あひる</p> <p>ごはん</p> <p>がばちのそぼろ</p> <p>いしん豆腐</p> <p>いしかりじる</p>	<p>15(木) しょうがかつお節の日</p> <p>ごはん</p> <p>しょうが豆腐</p> <p>いしん豆腐</p> <p>いしかりじる</p>	<p>16(金)</p> <p>とろろにちんねつ</p> <p>ごはん</p> <p>ドライカレー</p> <p>うどん</p> <p>ほろろのスープ</p>	
<p>19(月)</p> <p>かぼちのひじきとろし</p> <p>ごはん</p> <p>とんじり</p>	<p>20(火)</p> <p>ごぼうサラダ</p> <p>ごはん</p> <p>マシーンたいこ</p> <p>ココロ(揚げたて)</p> <p>いしん豆腐</p>	<p>21(水)</p> <p>ふわふわでいしん豆腐</p> <p>ごはん</p> <p>いしん豆腐</p> <p>いしかりじる</p>	<p>22(木)</p> <p>かつおすく</p> <p>ごはん</p> <p>あめかけ</p> <p>しょうが豆腐</p> <p>しょうが豆腐</p>	<p>23(金)</p> <p>おたのしみデザート</p> <p>ごはん</p> <p>チョコのてりやき</p> <p>アボカド</p>	
<p>12月の欠食(予定)</p> <p>2日(木) 大里南小5年</p> <p>7日(水) 玉城小1・2・4・5年 百名小1~5年 馬天小3年</p> <p>8日(木) 百名小6年</p> <p>12日(月) 大里南幼稚園 大里北幼稚園 佐敷幼稚園</p>		<p>げんきに冬休みを すこしてね!</p> <p>欠食は 1月6日からです</p>		<p>9(金)</p> <p>あひる</p> <p>いしん豆腐</p> <p>いしかりじる</p> <p>いしん豆腐</p>	<p>10(火)</p> <p>いしん豆腐</p> <p>いしかりじる</p> <p>いしん豆腐</p>

6年生の総合的学習



◆ さかな・くには骨(ほね)がついていることがあるよ!よくかんで食べてね。◆

6年生は、1月29日(日)南城市教育の日で、日比野勝廣さんを主人公にした劇を演じるために、娘の中村桂子さん(愛知県在住)とオンラインで結び、日比野家の戦後の生活の様子と日比野さんの戦後の生活について聞き取りを行いました。日比野さんの苦しみは沖縄戦やアブチラガマでの体験が苦しいだけでなく、一生、戦争の苦しみを抱えたまま生きていたことを理解しました。

12月・1月 6年生の総合的学習 「劇」の脚本づくり



これまでの学びを生かしての「劇」の脚本づくり。日比野さんの手記や桂子さんからの聞き取りをもとに、みんなで考えました。



「劇」の最後で群読する言葉について、各グループで話し合いをしました。子ども達が大事にしたいと考えた言葉をつないで群読のメッセージを考えました。

4年生の総合的学習 「福祉」



車いすトラベラーの三代達也さんの講話
南城市は社会福祉協議会の協力で、様々な方々を福祉の講話で招いてくれます。子ども達の学び（知的・心情的）に大きく貢献しています。



今年度は、学校として地域（百名在住）で鍼灸師として働く与座さんを招き講話してもらいました。内容は、座波さんの自宅まで子ども達が迎えに行き、学校に来るまでの歩道や不便に感じる所などを一緒に歩くことで体験的に学びました。写真はその振り返りの場面

〔丁寧を求めて〕生活のすべての場面で求める丁寧さ⇒「学習の基礎」集中・粘り



〔学習〕校内研修



1・2年生は、教科を絞らず、体験を言語活動に結びつけることで「話す」「聞く」力の育成や語彙力、コミュニケーション力の基礎を培うことを目標にしました。



3・4年生は、算数。算数の学習の流れ「問題提示」―「自力解決」―「ペア・グループの話し合い」―「全体での確認」―「適用問題」―「振り返り」の流れの定着を目標にしました。



5・6年生は、「図工の対話による鑑賞法」として、感じたこと・思ったことなどを対話を通して絵の見方を深め、言葉による伝え合う力を高めることを目標にしています。

1 令和4年度学校評価結果

評価は、アンケートの各評価(4段階)に25を乗じて換算した数値である。 (100:達成している 75:概ね達成している 50:あまり達成できていない 25:達成できていない)							
(1) 学校評価(教職員)		上段(第1回7月)N=11					
1. 支持的風土(重点取組)、自主・協働・創造(具体的な取組)		下段(第2回12月)N=5					
No.	評価項目	評価の視点	4	3	2	1	評価
1	道徳の時間の充実を図る	年間計画に基づいた実施・8割以上	11.1	77.8	11.1		75.0
				100.0			75.0
2	学級活動の時間の充実を図る	年間計画に基づいた実施・8割以上	11.1	77.8	11.1		75.0
				80.0	20.0		70.0
3	学校教育全体の中で道徳的実践を行える場面を設定する	学級活動等で、計画的に実施	36.4	45.5	18.2		79.6
				100.0			75.0
4	自己有用感の向上を図り、支持的風土のある学級づくりを行う	児童アンケート等・7割以上	54.5	36.4	9.1		86.4
				100.0			75.0

2. 主体的・対話的・深い学び(重点取組)、主体・対話・深い学び(具体的な取組)

5	授業マネジメント(導入、展開、まとめ)を確立する	全教科等の授業・7割以上	45.5	45.5	9.1		84.2
				100.0			75.0
6	めあてに正対した「まとめ」「振り返り」の確実に実施する	全教科等の授業・7割以上	27.3	54.5	18.2		77.3
				25.0	75.0		81.3
7	発問やノート指導を工夫する	考えを引き出したり、思考を深めたりする発問、考えを整理したり、書く楽しさを味わえたりするノート指導	18.2	81.8			79.6
				80.0	20.0		70.0
8	児童自ら考え、取り組むような手だてを計画的に行う	全教科等の授業・7割以上	9.1	72.7	18.2		72.7
				100.0			75.0
9	児童自ら考えを深めたり、広げたりするための話し合い活動を行う	児童アンケート8割以上	18.2	54.5	27.3		72.7
				40.0	60.0		85.0

3. 学習を支える力の育成(学習規律の徹底)

10	立腰、黙想をする	児童アンケート8割以上	54.5	45.4			88.6
				80.0	20.0		95.0
11	自分の考えを話し、友だちの話を聞く	児童アンケート8割以上	27.3	54.5	18.2		77.3
				40.0	60.0		85.0
12	学習用具の準備をする	児童アンケート8割以上	50.0	40.0	10.0		85.0
				25.0	75.0		81.3

4. 地域と学び、地域と成長する(重点取組)、家庭・地域との連携(具体的な取組)

13	保護者や地域人材を活用した授業を行う	年間3回以上	30.0	60.0	10.0		80.0
				25.0		75.0	62.5

5. めざす子ども像

14	自分の考えを他者との交流を通して深め表現できる子を育てている	キャリア教育の視点を踏まえた授業、「学ぶ意義」「働くことの意義」を実感させる授業、考えや思いを本音で語り合える授業	18.2	63.6	18.2		75.0
				80.0		20.0	65.0
15	自分と他者との関わりを通してお互いに認め合う思いやりのある子を育てている	思いやり、信頼、友情、尊敬、感謝	27.3	63.6	9.1		79.6
				100.0			75.0
16	何事にもねばり強く最後までやり抜くことができる子を育てている	安全、健康、保健、食に関する指導、基本的な生活習慣	9.1	81.8	9.1		75.0
				20.0	60.0	20.0	75.0

6. めざす教師像

17	教育者としての使命感に燃え、授業を工夫する教師である	教材研究、授業研究	27.3	63.6	9.1		79.6
				100.0			75.0
18	子どもを愛し、一人一人を大事にする教師である	学級経営、教育相談、補助記録	63.6	36.4			90.9
				40.0	60.0		85.0
19	職員、保護者、地域との連携を大切にしている教師である	連絡・相談、学年だより、電話連絡、家庭訪問					
20	専門職として指導力(授業力・集団統率力)を伸ばしていく教師である	校務分掌、校内研修	27.3	54.5	18.2		77.3
				100.0			75.0
21	絶えず自己研鑽に努め、柔軟な発想で教育活動に専念する教師である	自己申告、校外研修	36.4	54.5	9.1		81.8
				100.0			75.0
22	心身共に健康で人間的に信頼される教師である	法令順守、働き方	18.2	72.7	9.1		77.3
				100.0			75.0

7. 南城市学推目標

23	仕事にやりがいを感じる	36.4	45.5	18.2		79.6
			80.0	20.0		70.0
24	学習指導や教材研究等、教職員本来の業務に専念できている	18.2	63.6	18.2		75.0
			20.0	80.0		80.0
25	子どもと向き合っている	27.3	63.6	9.1		79.6
			40.0	60.0		85.0

【評価】 4. 当てはまる 3. どちらかといえば当てはまる 2. どちらかといえば当てはまらない 1. 当てはまらない

(2) 学校評価(児童アンケート)

No.	評価項目	教職員学校評価との関連	上段(第1回7月)N=90					評価
			4	3	2	1		
1	学校は楽しいです	参考14	63.3	26.7	6.7	3.3	87.5	
			65.9	24.2	6.6	3.3	88.2	
2	思いやりをもち、友だちと仲良く助け合うことができます	参考15	67.8	28.9	2.2	1.1	90.9	
			67.0	28.6	4.4		90.7	
3	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思います		86.7	11.1	1.1	1.1	95.9	
			84.6	12.1	2.2	1.1	95.1	
4	授業や学ぶこと(学習すること)が好きです	参考14	31.9	45.1	14.3	8.8	75.1	
			51.1	42.2	4.4	2.2	85.5	
5	学校での学習は、よく分かります	参考14	44.0	49.5	6.6		84.4	
			82.2	12.2	5.6		94.2	
6	勉強で努力することは大切だと思います		75.8	20.9	3.3		93.1	
			33.3	60.0	3.3	3.3	80.8	
7	課題の解決に向けて自分で考え、自分で取り組んでいます		41.8	44.0	11.0	3.3	81.1	
			41.1	36.9	12.2	7.8	76.8	
8	友だちの前で、自分の考えや意見を発表することができます	【教職員評価】11	40.7	33.0	18.7	7.7	76.7	
			62.2	35.6	1.1	1.1	89.7	
9	友だちの考えや意見をしっかりと聞くことができます	【教職員評価】11	67.0	30.8	1.1	1.1	90.9	
			34.4	43.3	18.9	3.3	77.2	
10	学級全体やグループでの話し合いの時、進んで話しています	【教職員評価】9	34.1	45.1	14.3	6.6	76.7	
			31.1	50.0	16.7	2.2	77.5	
11	学級の友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができます		33.0	53.8	11.0	2.2	79.4	
			51.1	43.3	4.4	1.1	86.1	
12	学級で話し合っで決めたことについて、協力して取り組みうれしかったことがあります		53.8	37.4	5.5	3.3	85.4	
			46.7	46.7	4.4	2.2	84.5	
13	授業の開始ベルと同時に席に着いています		49.5	44.0	4.4	2.2	85.3	
			73.3	24.4		2.2	92.2	
14	立腰、黙想ができます	【教職員評価】10	67.0	26.4	5.5	1.1	89.8	
			67.8	22.2	8.9	1.1	89.2	
15	授業が始まる前に学習用具の準備ができます	【教職員評価】12	68.1	26.4	2.2	3.3	89.8	
			56.7	34.4	6.7	2.2	86.4	
16	自分から進んで立ち止まりあいさつができます		65.9	25.3	4.4	4.4	88.2	
			47.8	40.0	11.1	1.1	83.6	
17	自分がされて嫌なことは言いません。しません。	参考15	49.5	36.3	7.7	6.6	82.2	
			67.8	26.7	4.4	1.1	90.3	
18	くつを靴箱にならなことができます		73.6	20.9	3.3	2.2	91.5	
			66.7	30.0	3.3		90.9	
19	トイレのスリッパをきれいにならべることができます		76.9	17.6	3.3	2.2	92.3	
			43.3	41.1	12.2	3.3	81.1	
20	自分のよいところが分かります		40.7	39.6	15.4	4.4	79.2	
			34.4	55.6	6.7	3.3	80.3	
21	「友達から必要とされている」「自分も役に立っている」と思います	【教職員評価】4	36.3	41.8	15.4	6.6	77.0	
			77.8	21.1	1.1		94.2	
22	先生は、自分の話を聞いてくれます	参考18	82.4	14.3	3.3		94.8	
			86.7	12.2	1.1		96.4	
23	先生は、良いところをほめ、良くないことは注意してくれます	参考18	85.7	13.2		1.1	95.9	
			66.7	30.0	3.3		90.9	
24	先生は、自分の良いところを気づかせてくれます	参考18	69.2	24.2	5.5	1.1	90.4	
			51.1	30.0	12.2	6.7	81.4	
25	お家の人と、学校でのできごとについて話し合っています		52.7	24.2	14.3	8.8	80.2	
			30.0	43.3	12.2	14.4	72.2	
26	お家の人と、自分の将来の夢や目標について話し合っています		30.8	31.9	23.1	14.3	69.9	
			73.3	24.4	1.1	1.1	92.4	
27	安全のきまりや交通ルールを守っています		68.1	25.3	5.5	1.1	80.1	
			40.0	46.7	5.6	7.8	79.8	
28	地域の行事に、楽しく参加しています		39.6	38.5	15.4	6.6	77.8	
			24.4	51.1	21.1	3.3	74.1	
29	地域や社会を良くするために何をすべきか考えることがあります		27.5	41.8	18.7	12.1	71.2	

【評価】 4. 当てはまる 3. どちらかといえば当てはまる 2. どちらかといえば当てはまらない 1. 当てはまらない

生活の様子

No.	質問項目	選択肢	9時までに			
			9時30分頃	10時頃	10時30分頃	11時頃
1	いつも何時頃寝ていますか	9時までに、9時30分頃、10時頃、10時30分以降	21.1	22.2	30.0	26.7
			23.1	25.3	28.6	23.1
2	いつも何時頃起きていますか	6時までに、6時30分頃、7時頃、7時30分以降	32.2	51.1	15.6	1.1
			27.5	47.3	24.2	1.1
3	朝ごはんは食べていますか	毎日食べる、時々食べる、ほとんど食べない	94.4	5.6		
			87.9	11.0	1.1	
4	なんでも話せたり、あなたの気持ちを分かってくれる友達がいますか	いる、いない	90.0	10.0		
			93.4	6.6		
5	いつもどんな方法で登校していますか	徒歩、バス、車	23.3	4.4	72.2	
			23.1	5.5	71.4	
6	いつもどんな方法で下校していますか	徒歩、バス、車	35.6	12.2	52.2	
			35.2	13.2	51.6	

(3) 学校評価(保護者アンケート)

12月 N=38

領域	No.	評価項目	評価の指標、基準	4	3	2	1	評価
学 校	1	子どもは、楽しく学校に行っている	学校は楽しい、学校に行くのを楽しみにしている	60.5	36.8	2.6		89.4
	2	学校は、相手の立場を考えて行動する子を育てている	協力、自分や他人を大切に思いやる心、公正な態度、正義感	34.2	65.8			83.6
	3	学校は、意欲をもって学習する子を育てている	自分で調べる、進んで学習する、自分で考えて判断する力	21.1	73.7	5.3		79.0
	4	学校は、自分の考えをはっきり話す子を育てている	主語・述語のはっきりした話し方、表現する力	23.7	57.9	18.4		76.3
	5	学校は、健康で明るい子を育てている	健康で明るく活発、好き・嫌いのない食事、自分の健康管理	44.7	52.6	2.6		85.5
	6	学校は、礼儀正しい子を育てている	礼儀、丁寧な言葉づかい、マナー	39.5	60.5			84.9
	7	学校は、子どもの自己有用感を育てている	自分には良いところがある、友達から必要されている、自分も役に立っているという思い	31.6	55.3	13.2		79.7
	8	子どもは、学校で「わかる喜び」や「できる楽しさ」を感じている	学校で学習することを楽しみにしている	36.8	55.3	7.9		82.2
	9	子どもは、相手の目を見て、丁寧なあいさつをしている	おはようございます、こんにちは、さようなら	31.6	47.4	15.8	5.3	76.4
教 師	10	子どもの理解に努め、よく聞き、よくほめ、子どもの長所を引き出す教師である	子どもの理解、子どもを理解するための工夫、子どもへの働きかけ	39.5	47.4	10.5	2.6	81.0
	11	温かい人間関係づくりに努める教師である	温かい学級づくり、学級づくりのための工夫	39.5	55.3	2.6	2.6	82.9
	12	保護者、地域の信頼に応える教師である	保護者・地域への情報発信、関係づくり、連携、協力	39.5	47.4	10.5	2.6	81.0
家 庭・ 地 域	13	家庭では、学校での出来事について子どもと会話している		65.8	28.9	5.3		90.1
	14	家庭では、子どもの将来の夢や目標について子どもと話し合っている		36.8	52.6	10.5		81.5
	15	家庭や地域では、安全のきまりや交通ルールを守ることを心がけさせている		65.8	28.9	5.3		90.1
	16	地域の行事があるときは、子どもと一緒に参加している		47.4	36.8	15.8		82.9

【評価】 4. 当てはまる 3. どちらかといえば当てはまる 2. どちらかといえば当てはまらない 1. 当てはまらない

学校が、毎年実施しております保護者向けアンケートは次のような法令等により実施されております。

- 自己評価の実施・公表(学校教育法施行規則第66条)
- 保護者など学校関係者による評価の実施・公表(学校教育法施行規則第67条)

これにより児童がより良い教育活動等をご愛できるよう学校運営の改善と発展を目指し、教育の水準の向上を図ることを目的とした取り組みであり、その趣旨をご理解頂き、今後ともご協力を頂けましたら幸いです。(校内におきましては、すでに7月に1回目の評価を実施済みです)

2 令和4年度学校評価考察（現状、課題）

(1) 現状

① 教職員評価

重点取組「支持的風土のある学級経営と特別活動等での児童の自主的・協働的・創造的な取組」「主体的・対話的・深い学びのための OUTPUT 型授業の推進と言語活動の工夫」について、概ね達成できている。

② 児童評価

めざす子ども像「(知) 自分の考えを他者との交流を通して深め表現できる子」「(徳) 自分と他者との関わりを通してお互いを認め合う思いやりのある子」「(体) 何事にもねばり強く最後までやり抜くことができる子」及び「学習規律」「望ましい生活態度」について、概ね達成できている。

③ 保護者評価

学校の教育活動及び教師の取組について、概ね達成できている。

④ 学校関係者評価（学校運営協議会）

令和5年1月29日第2回学校運営協議会にて協議

(2) 課題 【割合は12月評価】

①	自己肯定感、自己有用感（自分に良い所がある）	※目標 90 %
○	自分のよいところが分かります	【児童 79.2 %】
○	「友達から必要とされる」「自分も役に立っている」と思います	【児童 77.0 %】
○	学校は、子どもの自己有用感を育てている	【保護者 79.7 %】
○	自己有用感の向上を図り、支持的風土のある学級づくりを行う	【教職員 75.0 %】
②	主体的な学び（進んで発表）	※目標 80 %
○	友だちの前で、自分考えや意見を発表することができます	【児童 76.7 %】
○	学校は、自分の考えをはっきり話す子を育てている	【保護者 76.3 %】
○	自分の考えを他者との交流を通して深め表現できる子を育てている	【教職員 65.0 %】
③	社会に開かれた教育課程	
○	お家の人と、学校でのできごとについて話し合っています	【児童 80.2 %】
○	家庭では、学校での出来事について子どもと会話している	【保護者 90.1 %】
④	キャリア教育	
○	お家の人と、自分の将来の夢や目標について話し合っています	【児童 69.9 %】
○	家庭では、子どもの将来の夢や目標について子どもと話し合っている	【保護者 81.5 %】
⑤	重点取組「地域と学び、地域と成長する体制づくりの推進」	
○	保護者や地域人材を活用した授業を行う	【教職員 62.5 %】

7 令和5年度改善案（課題、取組内容）

(1) 自己肯定感、自己有用感（自分に良い所がある）

※目標 90 %

①	互いに認め合い、支え合う集団づくりを通じた学級経営
○	目指す学級像に対する児童の思いや願いは反映された「学級目標」づくり
○	支持的学級風土づくりの4つのポイント(安心)(所属)(承認)(自立)を意識した学級経営を行う
②	人間関係づくりの力をはぐくむ取組の充実
○	言葉による伝え合う力の育成

(2) 主体的な学び（進んで発表）

※目標 80 %

①	「主体的・対話的・深い学び」に迫るための授業実践
○	授業改善を通じた取り組み
②	主体的に学習に取り組む態度の育成
③	人間関係づくりの力をはぐくむ取組の充実
○	言葉による伝え合う力の育成

(3) 社会に開かれた教育課程

①	カリキュラム一覧表 資質能力の視点での教科横断的な学習の展開、地域人材や素材を活用したカリキュラム一覧表を作成し、児童、教師、保護者が年間を見通すことで、児童の学びへの動機付けづけや振り返りを行う。
---	--

(4) キャリア教育

①	自己の将来や生き方を考える指導の充実
○	キャリア教育の充実
○	本校のキャリア教育学習プログラムを生かした指導
○	目的意識の高揚
○	夢や希望が持てる進路指導の実施（学級活動）
②	学級活動(3)「一人一人のキャリア形成と自己実現」の実践(キャリアパスポート)

(5) 重点取組「地域と学び、地域と成長する体制づくりの推進」

①	人間関係づくりの力をはぐくむ取組の充実
○	人・もの・ことと関わる活動の充実(コミュニティースクール)

3 令和5年度学校評価

評価項目、評価の視点は令和4年度学校評価を基本とする。